年間授業計画　様式例

高等学校　令和8年度　　教科　公民　　科目　公民研究

教　科：　公民　　科　目：　公民研究　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　E　組

教科担当者：（A組：　）　（C組：　）　（D組：　）　（E組：　）　（　組：　）（　組：　）

使用教科書：（『高等学校　公共』帝国書院　）

教科　公民　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】現代社会の特色と世界の現状に関して理解し、諸資料から情報を調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】現代社会における問題を多面的・多角的に考察し課題解決に向けて考える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】現代社会の課題を主体的に解決しようとする態度を養い、自他国の文化を尊重する大切さの自覚を深める。

科目　公民研究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・社会の在り方に関わる諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解することができる。 ・様々な資料からデータを読み取ることができる。	・諸資料から抜き出したデータを活用して、自らの考えを論理的に形成し、他者に多様な方法で伝えることができる。 ・諸資料を比較し、その資料が持つデータの活用方法を考えることができる。	・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとすることができる。 ・粘り強く学習に取り組み、資料から必要な情報を読み取ろうとすることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	社会の中の私たち 【知識及び技能】 ・個人の尊重、対話の価値、人間と社会の多様性と共通性、民主主義、法の支配などについて、現代社会の諸課題を通して理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・他者との協働、個人や社会全体の幸福、個人と社会との関わりなどについて多面的・多角的に考察し、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現に向けて、積極的な役割を果たそうとする。	【指導事項】 ・青年期と社会参画、伝統や文化、社会の基本原理と憲法の考え方などの諸課題について、教科書や最新のニュース等を用いて考察する。 ・生徒の興味・関心に沿って柔軟に指導を行う。 【教材】 ・教科書 ・新聞 ・視聴覚教材 【一人１台端末の活用　等】 ・課題作成時に、必要な情報を調べ、まとめるにあたって端末を活用する。	【知識・技能】 ・提出課題に、授業で扱った概念や理論が活用されている。 【思考・判断・表現】 ・提出課題において、現代の諸課題について合意形成や社会参画を視野に入れながら考察し、論拠をもって表現できている。 ・考察した内容を、意見交換やディベート等で他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら積極的に学び、提出期限を守って課題を提出することができる。 ・意見交換やディベートに積極的に参加することができる。	○	○	○	25
2学期	社会のしくみと諸課題 【知識及び技能】 ・司法参加の意義、公正な世論の形成、国家主権、職業選択、雇用と労働問題などについて、現代社会の諸課題を通して理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら考察したことを、論拠をもって表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現に向けて、積極的な役割を果たそうとする。	【指導事項】 ・法の意義と司法参加、民主社会と政治参加、産業構造の変化と職業選択などの諸課題について、教科書や最新のニュース等を用いて考察する。 ・生徒の興味・関心に沿って柔軟に指導を行う。 【教材】 ・教科書 ・新聞 ・視聴覚教材 【一人１台端末の活用　等】 ・課題作成時に、必要な情報を調べ、まとめるにあたって端末を活用する。	【知識・技能】 ・提出課題に、授業で扱った概念や理論が活用されている。 【思考・判断・表現】 ・提出課題において、現代の諸課題について合意形成や社会参画を視野に入れながら考察し、論拠をもって表現できている。 ・考察した内容を、意見交換やディベート等で他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら積極的に学び、提出期限を守って課題を提出することができる。 ・意見交換やディベートに積極的に参加することができる。	○	○	○	30
3学期	社会のしくみと諸課題（つづき） 【知識及び技能】 ・財政及び租税の役割、少子高齢化における社会保障の充実、国際法の意義、経済のグローバル化などについて、現代社会の諸課題を通して理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら考察したことを、論拠をもって表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現に向けて、積極的な役割を果たそうとする。	【指導事項】 ・社会保障と税、国際社会と人権、経済のグローバル化などの諸課題について、教科書や最新のニュース等を用いて考察する。 ・生徒の興味・関心に沿って柔軟に指導を行う。 【教材】 ・教科書 ・新聞 ・視聴覚教材 【一人１台端末の活用　等】 ・課題作成時に、必要な情報を調べ、まとめるにあたって端末を活用する。	【知識・技能】 ・提出課題に、授業で扱った概念や理論が勝由生されている。 【思考・判断・表現】 ・提出課題において、現代の諸課題について合意形成や社会参画を視野に入れながら考察し、論拠をもって表現できている。 ・考察した内容を、意見交換やディベート等で他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら積極的に学び、提出期限を守って課題を提出することができる。 ・意見交換やディベートに積極的に参加することができる。	○	○	○	15 合計 70